astraJLPT Editorial

問題用紙

(2 0 0 0 - 1 2)

2 級

文字・語彙

(100点　35分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で8ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

原本の表紙は未回収です。この表紙の様式・配点・時間は同級の参考資料から推定した編集版です。

問題 I　次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　川にごみを捨(す)てるのは法律(1)違反(2)だ。

(1) 法律　1 ほいつ　2 ほりつ　3 ほういつ　4 ほうりつ

(2) 違反　1 いはん　2 いいはん　3 いぱん　4 いっぱん

問 2　両国(1)の首脳(2)が近いうちに会談(3)すると伝えられて(4)いる。

(1) 両国　1 ろうこく　2 ろうくに　3 りょうこく　4 りょうくに

(2) 首脳　1 しゅのう　2 しゅうのう　3 しゅしょう　4 しゅうしょう

(3) 会談　1 かいけん　2 かいげん　3 かいたん　4 かいだん

(4) 伝えられて　1 あたえられて　2 かなえられて　3 そなえられて　4 つたえられて

問 3　歴史(1)の授業で戦争(2)とその責任(3)について議論(4)した。

(1) 歴史　1 えきし　2 ねきし　3 りきし　4 れきし

(2) 戦争　1 せっそう　2 せっぞう　3 せんそう　4 せんぞう

(3) 責任　1 せいにん　2 せいりん　3 せきにん　4 せきりん

(4) 議論　1 ろんぎ　2 ろうい　3 ぎろん　4 いろん

問 4　缶詰(1)や冷凍(2)食品ばかり食べていると体に良くない(3)。

(1) 缶詰　1 かんつめ　2 かんづめ　3 びんつめ　4 びんづめ

(2) 冷凍　1 れいぞう　2 れいとう　3 れんぞう　4 れんとう

(3) 良くない　1 うまくない　2 まずくない　3 いくない　4 よくない

問5　地震のときのガス爆発(1)の可能性(2)について、資料が配布(3)された。

(1) 爆発　1　ばくはつ　2　ぼくはつ　3　ばくほつ　4　ぼうほつ

(2) 可能性　1　かのうせい　2　かんのうせい　3　かのうしょう　4　かんのうしょう

(3) 配布　1　ぶんふ　2　ぶんぷ　3　はいふ　4　はいぷ

問6　最も熱演(1)したピアニストが、コンクールで優勝(2)した。

(1) 熱演　1　めいえん　2　きょうえん　3　こうえん　4　ねつえん

(2) 優勝　1　ゆうしょう　2　ゆうしゅう　3　ゆしょう　4　ゆしゅう

問7　火事ですべて焼けて(1)しまい、何も残って(2)いない。

(1) 焼けて　1　とけて　2　ぬけて　3　やけて　4　よけて

(2) 残って　1　あまって　2　おわって　3　のこって　4　かわって

問題 II　次の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　けんちょう(1)に行く人たちはちゅうしゃじょう(2)がせまくてこまって(3)(4)いる。

(1) けんちょう	1	見庁	2	原庁	3	県庁	4	厚庁
(2) ちゅうしゃじょう	1	駅車場	2	駐車場	3	馳車場	4	騒車場
(3) せまくて	1	侠くて	2	挟くて	3	狭くて	4	峡くて
(4) こまって	1	囚って	2	因って	3	困って	4	固って

問 2　きのうかいさつぐち(1)でぐうぜんむかし(2)(3)の友だちに会った。

(1) かいさつぐち	1	開冊口	2	開札口	3	改冊口	4	改札口
(2) ぐうぜん	1	寓然	2	偶然	3	隅然	4	遇然
(3) むかし	1	旧	2	昔	3	青	4	古

問 3　おいわい(1)の席にしょうたい(2)されたら、おさけ(3)が出た。

(1) いわい	1	祈い	2	詳い	3	祝い	4	福い
(2) しょうたい	1	紹待	2	紹介	3	招待	4	招介
(3) さけ	1	酪	2	酔	3	酊	4	酒

問 4　けむり(1)が目に入ってなみだ(2)がながれた(3)。

(1) けむり	1	煙	2	燃	3	燥	4	灯
(2) なみだ	1	泣	2	汗	3	泥	4	涙
(3) ながれた	1	流れた	2	滴れた	3	波れた	4	落れた

問 5　いわ(1)ばかりのきし(2)に花がさいて(3)いた。

(1) いわ	1	石	2	岩	3	砂	4	炭
(2) きし	1	岸	2	崖	3	底	4	辺
(3) さいて	1	吹いて	2	咲いて	3	吹いう	4	咲いう

問6　この町の(1)こうがいには(2)さかが多く、(3)みずうみやいけもあって(4)けしきがいい。

(1) こうがい	1	郊外	2	構外	3	効外	4	校外
(2) さか	1	反	2	板	3	阪	4	坂
(3) みずうみ	1	池	2	湖	3	泉	4	潮
(4) けしき	1	景色	2	風景	3	景気	4	風気

問題 III　次の文の＿＿＿の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　＿＿＿ の結果、私たちの活動は社会に認められました。

1　自慢　　2　努力　　3　目的　　4　覚悟

(2)　母の母 ＿＿＿ 私の祖母は現在72歳です。

1　すなわち　　2　そのうえ　　3　ところが　　4　なぜなら

(3)　この大学は ＿＿＿ がせまくなったので移転することになった。

1　キャンパス　　2　キャンプ

3　コンネル　　4　マーケット

(4)　きのうは国の友だちに会ったので ＿＿＿ 遅くまで話し込んでしまった。

1　おしくて　　2　くやしくて

3　したしくて　　4　なつかしくて

(5)　姉は健康のためプールに通っている。私も姉に ＿＿＿ 水泳を始めることにした

1　かわって　　2　ならって　　3　まざって　　4　ならんで

(6)　子どものとき弟を ＿＿＿ しかられました。

1　あいして　　2　いじめて　　3　いばって　　4　かわいがって

(7)　雨は ＿＿＿ やむでしょう。それまでお茶でも飲んでいましょう。

1　じきに　　2　すでに　　3　ただちに　　4　ひとりでに

(8)　手術したばかりなのに働くなんて ＿＿＿ 。

1　くだらない　　2　だらしない　　3　とんでもない　　4　やむをえない

(9)　山本さんは ＿＿＿ 値段のかばんをさがしている。

1　気楽な　　2　けんきょな　　3　そまつな　　4　手ごろな

(10)　留学したいのですが ＿＿＿ がいくらぐらいかかるか教えてください。

1　価値　　2　価格　　3　費用　　4　利用

問題 Ⅳ　次の(1)から(5)は、言葉の意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあう言葉を、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　他人(たにん)の家や部屋(へや)に入るときに使うあいさつ。

1　おかまいなく　　2　おまちどおさま

3　おじゃまします　　4　かしこまりました

(2)　見ないで言えるように覚(おぼ)えること。

1　暗記する　　2　思い出す　　3　記念する　　4　メモする

(3)　バランスがとれていないこと。

1　おさえる　　2　かたよる　　3　つりあう　　4　おぎなう

(4)　いのちの長さ。

1　人生　　2　人命　　3　生命　　4　寿命

(5)　時間(じかん)が足(た)りないときにやめないで続(つづ)けること。

1　延期　　2　延長　　3　長期　　4　成長

問題 V　次の(1)から(5)の言葉の使い方として最も適当なものを、それぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　くれぐれも

1　秋になるとくれぐれもさびしくなる。

2　母は手紙で家族のことをくれぐれも知らせてきた。

3　健康にはくれぐれも気をつけてください。

4　もう少しがんばればくれぐれも勝てたのに。

(2)　いきいき

1　彼は最近いきいきと仕事をしている。

2　このさしみはいきいきとしている。

3　テレビから地震のいきいきとしたようすがわかる。

4　野菜はゆでるよりいきいきと食べるほうが好きだ。

(3)　あきらか

1　彼女は試験に合格して最近あきらかな顔をしている。

2　彼が言ったことがうそであるのはあきらかだ。

3　字がうすくてよく見えないのであきらかに書いてください。

4　先生の質問に自信をもってあきらかに答えた。

(4)　妥当

1　よくわからないが妥当に返事をしておいた。

2　その計画は妥当的だ。

3　中山氏の言ったことは妥当性に欠ける。

4　この単語に妥当する外国語が見つからない。

(5)　中断

1　明日は忙しいので友だちとの約束を中断した。

2　先週は台風のために遠足が中断になった。

3　かみなりが落ちて大きな木が中断した。

4　急に雨が降ってきたので試合が一時中断した。

問題 VI　次の(1)から(5)の下線をつけた言葉の意味に最も似ているものをそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　たくさん歩いたので疲れた。

1　くずれた　　2　くたびれた　　3　しびれた　　4　やぶれた

(2)　まもなく映画が始(はじ)まる。

1　いつか　　2　いま　　3　たちまち　　4　もうすぐ

(3)　ここで食事をしてもさしつかえない。

1　かまわない　　2　かんけいない　　3　いけない　　4　しかたがない

(4)　休暇(きゅうか)はせいぜい1週間しかとれない。

1　だいたい　　2　せめて　　3　多くても　　4　少なくとも

(5)　あのおばあさんは相当お金持ちらしい。

1　本当に　　2　かなり　　3　絶対に　　4　もしかしたら

astraJLPT Editorial

問題用紙

(２０００－１２)

２級

読解・文法

(200点　70分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で22ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

原本の表紙は未回収です。この表紙の様式・配点・時間は同級の参考資料から推定した編集版です。

問題 I　次の文章を読んで後の問いに答えなさい。答えは1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

小さい子どもが食事をするとき、食器はプラスティック製のものを使うのが一般的だと思いますが、私は長男が一歳半のころ、飲み物をあえて(注1)ガラスのコップに入れて与えてみました①。すると案の定(注2)床に落としてコップを割ってしまいました。しかし何度か同じことを繰り返しているうちに静かにコップを置くようになりました。

私はできるだけ早い時期から子どもに物事の判断基準を教えることが親の役割だと思っていますから、言葉で理解できない小さい子どもであっても、自分で経験したり考えたりする機会を多く与えることによって、判断する力を身につけさせようとしたのです。

次第に言葉を理解できるようになると、何かを教えようとするとき必ず理由を説明しながら教えるようにしました。初めはそれで納得していた②のでしょうがやがて子どもは私の言ったことに反論してくるようになりました。しかしそれは子どもの成長の一つであり私にはとてもうれしいことでした③。

（中略）

私の三人の子どもたちも成長し長男は大学に一年間通った後現在は学校を休学しカリフォルニアでカンボジア難民(注3)を相手にボランティア(注4)活動をしています。我が家では私の父も私自身もボランティア活動を経験しており、子どもにも小さいときから大学生になったらボランティアさせるつもりでいました④。今彼の行っている活動は私の考えていた以上に厳しいものですが彼はその中で学校などでは学べない様様な貴重な経験をし、みちがえるほど成長しました。どちらかというと自分のことしか考えていなかったような人間が他人のことを第一に考えるようになり、自分が奉仕(注6)することによって何人もの人が助かったことがうれしいと言います。また、これまでの自分がいかに豊かで恵まれていたかを改めて感じていることでしょう。最近もらった手紙を読むとボランティア活動を始めたときとはまるで他人が書いているかのような内容で驚きました。

日本でも昔からボランティアが行われていましたが、まだまだ経験が少なく、習慣になっていないのが実情(注7)です。もう少し時間がかかるかもしれませんが、これからはボランティアの精神を学校や親が子どもに教えるとともにさらに活動の機会を与えることが必要だと思います。

（ケント ギルバート「私と教育 わたしとしつけ」『文部時報』1999年1月号 ぎょうせいによる）

(注1)　あえて：難しいとわかっていても

(注2)　案の定：心配していたとおり

（注3） 難民：戦争などで国外に逃げ困難な生活をしている人々

（注4） ボランティア：お金をもらわずに社会や他人のために活動すること

（注5） みちがえる：変化が大きくてすぐに同じ人だとわからない

（注6） 奉仕（ほうし）する：利益（りえき）を求めずに社会や他人のために働く

（注7） 実情：実際の状況

問1 ガラスのコップに入れて与えてみましたとあるがどうしてそうしたのか。
①

1 飲み物はガラスのコップに入れて飲んだ方がおいしく感じるから

2 子どもにはプラスティック製（せい）のコップよりガラスのコップの方が安全だから

3 ガラスのコップを割るという経験が物事の判断基準（はんだんきじゅん）を学ばせることになるから

4 プラスティック製（せい）の食器（しょっき）を使わせるという一般的なやり方にしたがいたくないから

問2 それで納得していたとあるがだれが何に納得していたのか。
②

1 子どもが筆者の説明に納得していた。

2 筆者が子どもの説明に納得していた。

3 子どもが筆者の判断に納得していた。

4 筆者が子どもの判断に納得していた。

問3 私にはとてもうれしいことでしたとあるが筆者はどうしてうれしかったのか。
③

1 人の話を聞いた上で反論できたことで、子どもが成長したことがわかったから。

2 子どもが経験からだけでなく、言葉による説明でも判断ができるようになったから。

3 子どもが成長して、親が持っている以上の知識を身に付けたことがわかったから。

4 親の話を理解してすなおにしたがうことは子どもにとって大切だと思うから。

問4 ボランティアさせるつもりでいましたとあるがだれがそう思っていたのか。
④

1 子ども自身　　2 筆者　　3 筆者の父　　4 筆者と子供自身

問5　筆者の長男はボランティア活動によってどのように変わったか。

1　激しい運動をすることが多いため体が大きくなった。

2　他人に助けられ、人に感謝する気持ちが身についた。

3　いろいろな経験を通して別人のように明るくなった。

4　考え方が自身中心でなくなり、人間として成長した。

問6　この文章のまとめとして最も適当なものはどれか。

1　小さい子どもにも親自身がするボランティアをさせて、ボランティアとして他人を助けられるようにするべきだ。

2　小さい子どものときはしかたがないが、大学生になったらボランティアとして他人を助けられるようにするべきだ。

3　親から教えられたことを守る習慣や他人を助けるボランティアの精神を子どもに身につけさせることが大切だ。

4　自分の経験を通して判断する力や他人を助けるボランティアの精神を子どもに身につけさせることが大切だ。

問題 II　次の(1)から(3)の文章を読んでそれぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1) 次の文章はある講演の記録である。

部屋があってテーブルの上にロウソクがあります（図23)。ほかにはマッチがあります。そして画鋲(注1)が箱の中にいくつか入っています。部屋の中に壁がある。問題はこのテーブルの上にある道具を使ってロウソクを地面に垂直になるように壁に立てるというものです。要するにロウソクで部屋をともしたいんです。壁にロウソクを付けて部屋が明るくなるようにしたい。どうすればいいでしょうかという問題です。けっこうむずかしいですよね。(少し時間をとって考えてもらう。)

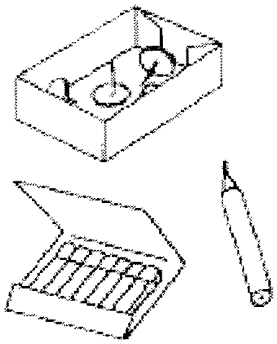


図23　ロウソク問題

答えなんですが、まず箱から画鋲を出してしまう。この箱を画鋲を使って壁に止める。そうすると水平の台になります。そこにロウをたらしてロウソクを立てる。(注2)これが正解です(注3)①。私はすごく感心したんです。自分では思いつかなかったのでなるほどなと思いました。②もっとおもしろい実験結果は、もともとこの箱に画鋲を入れずに、外に出してバラバラにしておいて(注4)被験者に(注5)出題したほうが早く解決されるということです。画鋲が箱の中に入っているとなかなか解決が(注6)できないというんです。それはなぜだと思いますか。私たちは画鋲が箱の中に入っていると「箱というのは画鋲の入れ物なんだ」というふうに考えますよね。入れ物としての機能を持っていると考えるとそれを台にするというアイデアはなかなか思い浮かばないんじゃないでしょうか。入れ物としてではなく、単に一つ箱がポン(注7)と置いてあると、これを台にするという考えが浮かびやすい。

（ア）という私たちがもともともっている知識、つまり固定観念がかえって問題解決を妨げてしまうんです。箱というのは入れ物にもなるけれども台としても使えるというようなことに思い至らない。そういう例として出されている実験です。

（市川伸一「心理学から学習をみなおす」岩波高校生セミナーによる）

（注1） 画鋲：板や壁に紙などを止める小さなピン

（注2） たらす：少しずつ下に落とす

（注3） 正解：正しい答え

（注4） バラバラにする：一つにまとめないで別々に分ける

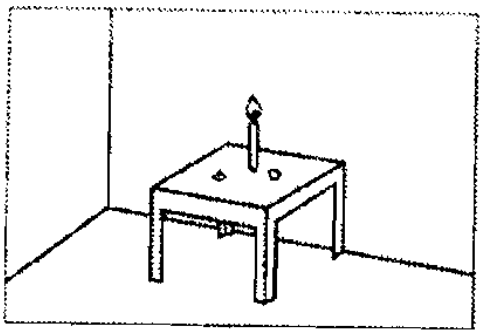
（注5） 被験者：実験を受ける人

（注6） 出題する：問題を出す

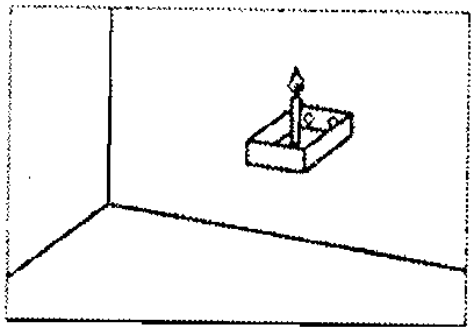
（注7） ポンと：軽く投げて置いたようす

問1 ①これが正解ですとあるが、その図はどれか。

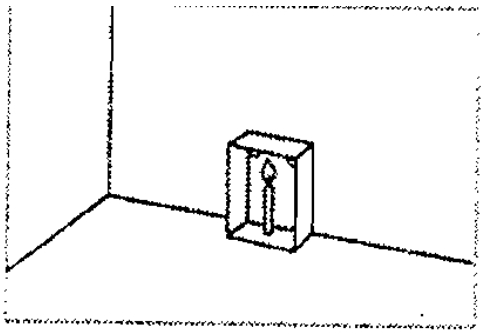
1



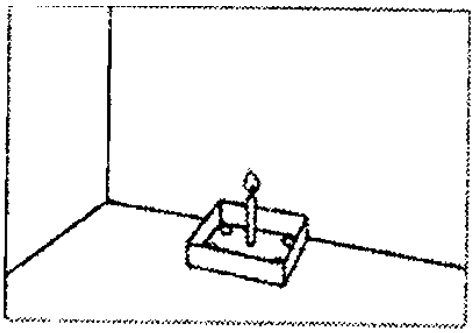
2



3

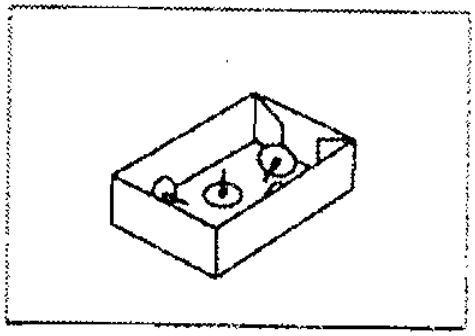


4

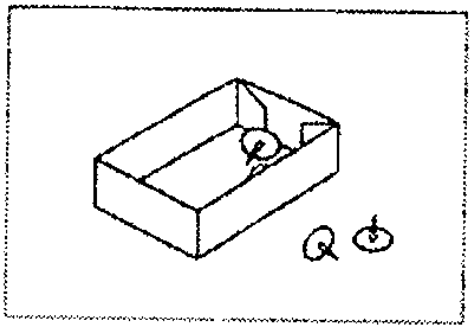


問 2　もっとおもしろい実験結果とあるが、どのような条件で実験するのか。

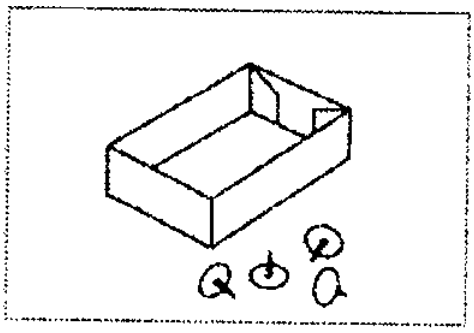
1 ②



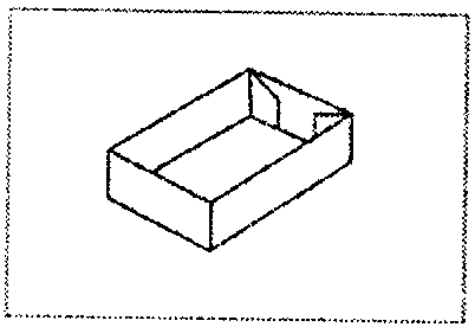
2



3



4



問 3　（ア）に入れるのに適当な言葉はどれか。

1 「箱というのは入れ物なんだ」

2 「箱というのは台として使えるんだ」

3 「画鋲というのは箱を止められるんだ」

4 「ロウソクで部屋を明るくできるんだ」

問 4　ロウソクの問題で、画鋲が箱の中に入っていることは被験者にどのように影響するのか。

1 画鋲で箱が壁に止められることに気づきにくくなる。

2 画鋲の箱が台として使えることに気づきにくくなる。

3 画鋲がこの実験では不要なことに気づきにくくなる。

4 画鋲を床に刺して使えることに気づきにくくなる。

（2）たとえばメニューに次の二通りがあったとする。

A　コーヒー380円　紅茶380円　ミルク380円

B　コーヒー380円　紅茶400円　ミルク420円

どちらのメニューがすぐれた値段設定(注1)かおわかりだろうか。

答えはBである。

Aのメニューでは値段に差がないので、どれにも平均的に注文がくるかもしれない。しかし、現実にどの商品も同じぐらいの注文に応じるには仕入れや準備に手間がかかる。ムダをはぶくには、主力商品を決め、それを集中的に売る方が効率(注2)がいい。(注3)

つまり、Bのメニューでは意識的にミルクの値段を高く設定することで「おとり商品」としているのである。ミルクの注文は少なくなるだろうが、そのかわり、コーヒーは割安に感じ、注文が集中することになる。儲かっている喫茶店ではたいていこんな方法でおとり商品をうまく利用している。

（知的生活追跡班編「数字のウソにダマされない本」青春出版社による）

（注1）　値段設定：値段の決め方

（注2）　仕入れ：店で売るための商品や材料を買うこと

（注3）　効率がいい：労力や時間から見て利益が大きい

問1　Bの方がすぐれた値段設定だといえるのはなぜか。

1　仕入れの値段や準備の手間に合わせて商品に値段をつけているから。

2　どの商品も平均的に注文がくるように、同じ値段をつけているから。

3　効率を考え、売りたい商品が割安に感じるように値段をつけているから。

4　仕入れや準備に手間がかからない商品に比較的高い値段をつけているから。

問2　「おとり商品」の説明として正しいものはどれか。

1　他のよく売れる商品と同じ値段にしてある商品

2　手間やムダがはぶけるから値段を安くできる商品

3　値段が安く感じられ、注文が集中するような商品

4　少し値段を高くして、注文が来ないようにする商品

（3）加藤さん

秋も深まってまいりましたが、お元気でお過ごしのことと思います。そちらでの生活にはもう慣れましたか。

さて、先月の25日に今年のクラス会(注1)が無事に開かれました。高校を卒業(そつぎょう)してからちょうど10年目のクラス会ということで、私たちが教えていただいた花田先生とクラスの卒業生32名が出席しました。毎年幹事(かんじ)(注2)として出席していた加藤さんが欠席だったことが残念でしたが楽しい時間を過ごしました。

ところで、来年も10月ごろクラス会を開くことになりましたが、今後は卒業した高校周辺で行うのではなく、いろいろな所に場所を移してしまおうということになりました。来年の候補地は京都になり、京都で大学の講師をしている佐々木君とあちらの大学を卒業した私なら京都にくわしいからと言われ幹事(かんじ)を引き受けることになりました。佐々木君とも話し合い、より楽しいクラス会にしようと張(は)り切っています。

長い間幹事をしてきた加藤さんからもぜひよいお知恵(ちえ)をお借りしたいので、これからはたびたび相談にのってもらえればと思います。今後はメール(注3)でご連絡しますのでよろしくお願いします。ではまた。

中村 ゆう子

（注1） クラス会：学校で同じクラスだった人たちが卒業後に集まって開くパーティー。

（注2） 幹事：パーティーなどの準備、連絡を中心になってする人

（注3） メール：コンピューターを使って送ったり受け取ったりする手紙。電子メール。Eメール

問1 この手紙を受け取る人はどんな人か。

1 最近引越しをした人

2 これから引越しをする人

3 今年もクラス会に出席した人

4 今年もクラス会の幹事(かんじ)をした人

問 2　この手紙を書いた人が次のクラス会の幹事(かんじ)に選ばれたのはなぜか。

1　現在京都の大学で講師をしていて、幹事(かんじ)の仕事の内容がわかるから。

2　卒業した高校の近くだけでなく、日本のいろいろな場所を知っているから。

3　加藤さんと連絡が取れて、メールでいつでも相談にのると言われたから。

4　クラス会をする候補地にいたことがあり、そこをよく知っているから。

問 3　この手紙を書いた一番の目的は何か。

1　今回のクラス会に花田先生が出席したことを知ってほしい。

2　楽しいクラス会を開くためのよいアイデアを教えてほしい。

3　次の幹事(かんじ)に選ばれたが、やりたくないことを知ってほしい。

4　これからは手紙ではなく、メールで日々の出来事を知らせてほしい。

問題 Ⅲ　次の(1)から(6)の文章を読んでそれぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1) 我(わ)が家では「バカ」という言葉を使ってはいけないという禁止令(れい)を出しました。何気なく口に出していた言葉(注1)ついつい使ってしまいます。(注2)ある時「バ」まで言ってから気がついて子供はその後「…ビブベボ」私は「バ…バン バン バン」と続けてごまかし(注3)ました。怒っていた気持ちが笑いに変わりました。

(1999年2月14日付(づけ)「毎日新聞」の投書による)

(注1) 何気なく：何となく

(注2) ついつい：うっかり

(注3) ごまかす：失敗を別のことで目立たなくする

【問い】　「『バ』まで言ってから気がついて」とあるが、どんなことに気がついたのか。

1　「バビブベボ」と「バカ」は同じ意味になること

2　「バカ」という言葉を言ってはいけなかったこと

3　筆者が「バカ」という言葉をよく使ってしまうこと

4　「バン バン バン」と言えばみなが楽しくなること

（2）ぼくはこどもの頃からたいへんひとみしりをする質(注1)で、ひと前に出るよりはひとりきり(注2)でいた方がいい。学校の教室などでも、ハイハイと手を上げて、われ先(注3)に自分の意見を言える子たちを見ても、ぼくにはとてもあんなふうには真似できない。だから、自分のことを、なかなか他人に伝えたり、分かってもらえなくて、悲しい思いや傷ついたりすることも多く、ああ、なんて、ぼくはそんな性格に生まれついたんだろう、と我が身が腹立たしく、くやしく思ったことも一度ならずあった。

（大林宣彦「きみが そこにいる」PHP研究所による）

（注1） 質：性質 性格

（注2） ひとりきりで：ひとりだけで

（注3） われ先に：ほかの人より自分が先になって

【問い】 「ひとみしりをする質」とあるが、どんな性格か。

1 大勢の人の前で積極的に意見が言える性格

2 人の真似が上手にできなくてくやしがる性格

3 思っていることを他人に伝えるのが苦手な性格

4 すぐに腹を立てて、人を傷つけてしまう性格

（3）日本人は水をめぐって古くから争ってきた。日本は比較的（ひかくてき）雨が多い国なので水には不自由していないはずである。しかし、日本の川は流れが速くて利用が難しく、地下水が出るところも限られていたため、水を得るには大変な苦労が必要であった。水がないために米はもちろん、作物さえもほとんど作れない地方もあったのである。この事情は基本的には現在も変わっていない。大きな川がない市や町では、となりの市や町に金を払って水道の水を分けてもらっている。そのため住む場所によって、水道料金には大きな開きが見られる。

【問い】　「この事情は基本的には現在も変わっていない」とあるが、この事情とはどのようなことか。

1　水を得るためにしばしば争いが起きるということ
2　日本は雨が多い国なので水が豊かであるということ
3　水を手に入れるのは簡単なことではないということ
4　水が不足していて米や作物を作れないということ

（4）昔、モンシロチョウ(注1)で実験してみたことがある。ケージ(注2)の地面にいろいろな色の大きな紙を敷き、チョウがどの色の紙の上をよく飛ぶかを調べたのだ。やはり緑色の紙の上をもっとも好んで飛ぶようであった。なるほど、チョウは緑色であれば紙でもいいのだなとぼくは思った。

けれどこれはチョウチョにはたいへん失礼な思いちがいであった。ほんものの草を植えた植木鉢をたくさん並べたら、チョウは緑色の紙など見向きもせず、ほんものの草の上ばかりを飛んだのである。

（日高敏隆「猫の目草―緑なら自然か。」『波』1998年6月号 新潮社による）

（注1） モンシロチョウ：ここでは「チョウ」「チョウチョ」もモンシロチョウを指す。

（注2） ケージ：鳥などを入れるかご

【問い】 「これはチョウチョにはたいへん失礼な思いちがいであった」とあるが、どんな思いちがいをしたのか。

1 チョウチョは色の区別だけでなく紙と植物の区別もできないと思ったこと

2 チョウチョは形の区別はできるが色の区別まではできないと思ったこと

3 チョウチョは色の区別はできるが紙と草の区別はできないと思ったこと

4 チョウチョは色だけでなく形までも区別することができると思ったこと

（5）NHK放送文化研究所では、1973年から5年ごとに、生き方、家族のあり方、政治、宗教、社会正義(注1)といったことについて日本全国の16歳以上の男女約5400名を対象に面接調査を行っている。

この調査の中に「人によって生活の目標もいろいろですが、リストのように分けるとあなたの生活目標に一番近いのはどれですか。」という質問がある。回答者は次の四つの中から答えを選ぶことになっている。

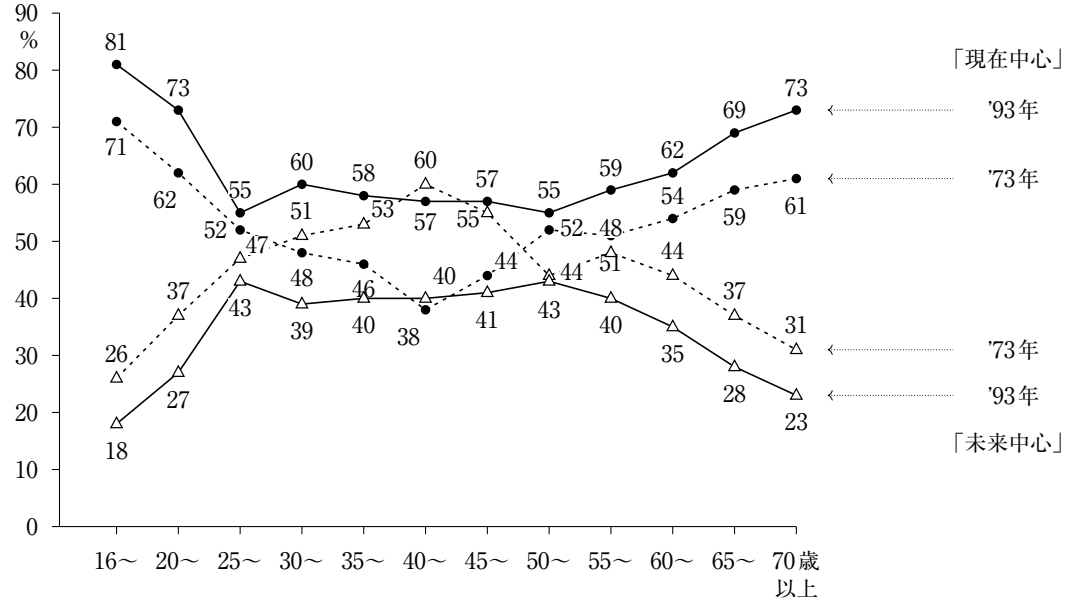
1 その日その日を自由に楽しく過ごす。

2 しっかりと計画を立てて豊かな生活を築く。

3 身近(注2)な人たちとなごやか(注3)な毎日を送る。

4 みんなと力を合わせて世の中をよくする。

下のグラフは、この質問について1973年と1993年の結果を比べたものである。ここでは、回答の1と3をまとめて「現在中心」（グラフでは●）、2と4をまとめて「未来中心」（グラフでは△）としてある。



1－2図　生活目標―「現在中心」・「未来中心」（年層別）

（グラフはNHK放送文化研究所編「現代日本人の意識構造［第四版］」日本放送出版協会による）

（注1）　社会正義：社会のために正しい行いをすべきであるという考え方

（注2）　身近な：身の回りの

（注3）　なごやかな：気楽でおだやかな

【問い】　73年と93年を比べると30歳代から40歳代についてどのようなことが言えるか。グラフと説明が合っているものを選びなさい。

1　73年では「未来中心」の生き方を目指す人が多いのに対し93年では身近な人たちと自由に楽しく過ごそうとする「現在中心」の方が多いことから、今の生活を大切に考える傾向が強くなってきたことがわかる。

2　73年では「現在中心」の生き方を目指す人の方が多いのに対し93年では豊かな生活を目指してみんなと力を合わせていこうとする「未来中心」の方が多いことから、将来の生活を大切に考える傾向が強くなってきたことがわかる。

3　73年と93年のどちらも、今を楽しく生きられればそれでいいという「現在中心」の生き方が、将来のために努力しようという「未来中心」の生き方より重視（じゅうし）され、今の生活を中心に考えていることがわかる。

4　73年と93年のどちらも、将来のために努力しようという「未来中心」の生き方が、今を楽しく生きられればそれでいいという「現在中心」の生き方より重視（じゅうし）され、将来の生活を中心に考えていることがわかる。

（6）いつのころからか「若い人になにをのぞむか」とか「どのように生きてもらいたいか」というような質問をされるようになりました。

はじめは当惑(注1)しました。お前はもう若くないんだと不躾(注2)けにいわれたような気がして、ちょっと対応(注3)が乱れたりしましたけど、まあ、いまはそんなことをいいたいのではない。

そういう質問をされて、自分が長いあいだ、人に「どう生きて欲しい」などと願ったりすることから遠いところにいたんだなということに気がついたのです。だいたい、若い人にどう生きて欲しいなんていってみたっていうことをきく人がいるものかと、自分の若いころをかえりみて(注4)、そう思うし、多少は影響をあたえうるかもしれない自分の子どもにたいしても、ほとんどそういうことは願わずに生きてきました。

（山田太一『ふぞろいの林檎たちへ』岩波ブックレットによる）

（注1） 当惑する：どうしてよいかわからず困ってしまう

（注2） 不躾けに：相手の気持ちを考えず失礼な態度で

（注3） 対応が乱れる：すぐにきちんとした答えができない

（注4） かえりみる：思い出してみる

【問い】 「気がついたのです」とあるが、筆者はどんなことに気がついたのか。

1 「若い人にどのように生きてもらいたいか」というような質問を自分はされたくないと思っていたこと。

2 「若い人にどう生きてほしいか」というような生き方についての話をする年齢に自分がなっていたこと。

3 もう若くはない自分が若い人に人生について語っても聞いてくれる人はいないと思っていたこと。

4 自分の子どもを含めて若い人にどう生きて欲しいかということを今まで望んだことがなかったこと。

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　私は3年前に胃を手術したのをきっかけに健康(けんこう)に ＿＿＿ 。

1　不安がっている　　2　自信たっぷりだ

3　困ることがない　　4　注意するようになった

(2)　コンピューターの使い方 ＿＿＿ 質問がある方は、私のところまでどうぞ。

1　にとって　　2　によって　　3　に関して　　4　に際して

(3)　今まで何度酒をやめようと思った ＿＿＿ 。

1　ことだ　　2　ことか　　3　ものだ　　4　ものか

(4)　この話は今初めてあなただけにしたんだから、あなたが言わなければほかの人は ＿＿＿ よ。

1　知りっこない　　2　知るしかない　　3　知るほかはない　　4　知らざるをえない

(5)　山田さんは ＿＿＿ 必ず温泉に行く。

1　旅行というより　　2　旅行というと

3　旅行からいえば　　4　旅行からいって

(6)　通り ＿＿＿ 食べ物を売る店が並んでいる。

1　にそって　　2　について　　3　によって　　4　にわたって

(7)　この国の人口は昨年の1月 ＿＿＿ で約8,530万人です。

1　今　　2　現在　　3　時間　　4　時期

(8)　おはがきをお送りくださった皆様の中から100名様 ＿＿＿ すてきな商品をプレゼントいたします。

1　にしか　　2　にしろ　　3　にかぎり　　4　によって

(9)　どうしても解けない数学の宿題を兄に説明してもらったらかえって ＿＿＿ 。

1　分かってきた　　2　先生に聞いた

3　分からなくなった　　4　先生に聞かなかった

(10)　このレストランは高い割には _____ 。

1　うまいとは言えない　　2　うまくて当然だ

3　うまくてしようがない　　4　うまいと思う

(11)　入院した先生 _____ 今は新しい先生が授業(じゅぎょう)をしている。

1　につれて　　2　にかえて　　3　について　　4　にかわって

(12)　川口さんは魚の料理にかけては _____ 。

1　普通程度にはできそうだ　　2　かなりの腕の持ち主らしい

3　まったく興味がないようだ　　4　やれるだけやってみるそうだ

(13)　母は駅まで客を送っていったついでに _____ 。

1　友達が遊びにきた　　2　旅行に行ってきた

3　音楽が聞こえてきた　　4　買い物をしてきた

(14)　中田さんは去年の国際バイオリンコンクールで優勝した _____ 初めて人々に知られるようになった。

1　ことで　　2　ことなら　　3　ことには　　4　ことだから

(15)　この映画は大人向けなので子どもは _____ 。

1　見てもおもしろい　　2　見てもつまらない

3　見るところだ　　4　見るところではない

(16)　若い人に人気のあるゲームだというのでやってはみたもののわたしには _____ 。

1　楽しめた　　2　若すぎた　　3　無理だった　　4　年を取っていた

(17)　田中さんのプランはその発想 _____ 独特だ。

1　をして　　2　からは　　3　をまって　　4　からして

(18)　山川氏(し)の調査結果を _____ 今後の方針を決めようと思う。

1　こめて　　2　もとに　　3　はじめ　　4　つうじて

(19)　この間上田教授(きょうじゅ)がお書きになった論文を雑誌で _____ 。

1　拝見いたしました　　2　お読みになりました

3　お目にかかりました　　4　うけたまわりました

(20)　投票の結果山田氏(し)を会長と _____ ことに決定しました。

1　する　　2　なる　　3　とる　　4　える

問題 V　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　知人の会社は経営が相当苦しそうで、このままではつぶれる ＿＿＿ 。

1　わけがある　　2　ことがある　　3　おそれがある　　4　しだいがある

(2)　この地方は人口がだんだん減っていて、何か対策を立てない限り、今後も増えることは ＿＿＿ 。

1　ないだろう　　2　あるだろう　　3　あるかもしれない　4　ならないだろう

(3)　山本さんはある日突然会社をやめて、まわりをおどろかせたが、あの人の性格を考えると理解 ＿＿＿ 。

1　しないものだ　　2　しなくはない　　3　できそうもない　　4　できなくはない

(4)　多くの国で公害が年々ひどくなっているが、一方ではそれをなくすために技術協力をする国々も増え ＿＿＿ 。

1　がたい　　2　つつある　　3　きれない　　4　がちである

(5)　もう少し具体的な説明を聞いてからでないとその計画には賛成 ＿＿＿ 。

1　できません　　2　なりません　　3　できます　　4　します

(6)　わたしは甘(あま)いものがあまり好きではない。といってもクッキーやケーキをまったく食べないという ＿＿＿ 。

1　のである　　2　のはない　　3　ことである　　4　ことではない

(7)　わたしは仕事でしばしば出張(しゅっちょう)するので、あちこち旅行できていいとみんなに言われるが、いつも忙しくて見物する ＿＿＿ 。

1　はずではない　　2　べきではない　　3　ものではない　　4　どころではない

(8)　その問題についていろいろな意見が出ているが、それは、みんなが関心を持っているからに ＿＿＿ 。

1　かぎらない　　2　ほかならない　　3　ともなわない　　4　かかわらない

(9)　「すみません。えんぴつを忘れてしまったんですがちょっと _____ ませんか。」「あ、いいですよ。どうぞ、これ。」

1　貸してあげ　　2　貸してやり　　3　貸してもらえ　　4　貸してもらい

問題 Ⅵ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　「だれかポスターをかいてくれる人を知りませんか。来月社内オーケストラのコンサートを開くんです。」「ああ、それなら弟に ＿＿＿ くださいませんか。美術学校の学生なんです。」

1　かかせてやって　　2　かかれてやって

3　かかせてもらって　　4　かかれてもらって

(2)　生け花を習い始めて10年目になる田口さんは自分ではまだまだ下手だと言っている。しかしまだ2年目のわたし ＿＿＿ あの人の作品は実に見事なものだ。

1　にしては　　2　から見るより　　3　にするなら　　4　から見れば

(3)　大学時代にいつもとなりの席に座っていた内田さんは今ごろどうしているだろう。卒業した翌年(よくねん)に一度会った ＿＿＿ 。

1　きりだ　　2　わけだ　　3　ところだ　　4　ばかりだ

(4)　中学生の君にその問題が解けたとはすごいことだ。あれは大学生にさえ ＿＿＿ と言われている。

1　解ける　　2　やさしい　　3　むずかしい　　4　理解できる

(5)　昨日からの雨がようやくやんだが、運動場はまだぬれていた。試合を終えたサッカー選手の顔はみんな泥 ＿＿＿ 。

1　ぎみだ　　2　だけだ　　3　だらけだ　　4　ばかりだ

(6)　まんがの種類が増えている。子どものためのもの ＿＿＿ 大人が読むための歴史や経済のまんがもよく見かける。

1　をとわず　　2　はもとより　　3　もかまわず　　4　にさきだって